

一般社団法人山口県医師会令和3年度第19回理事会

令和4年1月6日(木) 午後5時～午後6時25分

河村会長、今村・加藤両副会長、清水専務理事、沖中・中村・前川・郷良・河村・長谷川各常任理事、白澤・山下・伊藤・上野・藤原・茶川・縄田各理事、藤野・篠原・岡田各監事

議決事項

1 日本医師会代議員及び予備代議員の選出について

日本医師会代議員及び同予備代議員各5名の選挙期日を令和4年5月19日、立候補及び推薦の締切を同月4日とし、本会報4月号において公示することを決定した。

協議事項

1 令和4年度予算編成の基本方針・日程について

2年間に及ぶコロナ禍により変更を余儀なくされている受診形態や診療様式に対応できる体制の構築、未知なる感染症や災害への迅速かつ組織的な対応を図るための郡市医師会と連携したシステムづくり、会員の高齢化に対応し、若手医師の加入促進とともに、勤務医・開業医を問わず全ての医師がシームレスに参加できる組織づくり及び医師会立看護学校の存続に向けた支援のための施策の促進を図ることとし、歳入・歳出に係る予算編成の基本方針及び日程について協議を行った。

2 山口県医療保険関係団体連絡協議会の提出議題について

オンライン診療に係る各団体の考え、取組等に係る議題を提出することとし、文案については今後調整することとした。

3 令和4年度の広域予防接種における個別接種標準料金（案）の変更について

令和4年4月1日以降、乾燥BCGワクチンの希望納入価格が引き上げられることに伴い、標記標準料金（案）を変更することを決定した。

4 設立 40 周年記念事業 核戦争防止国際医師会議（IPPNW）日本支部大会への支援について

標記大会に対し、5 万円を寄付することを決定した。

5 2022 レノファ山口 FC シーズンシートの継続契約について

スポーツによる地域経済の活性化、地域振興への寄与を期待し、引き続きシーズンシートの契約をすることを決定した。

6 第 2 回郡市医師会長会議について

2 月 17 日（木）に開催される標記会議の提出議題について協議を行った。

報告事項

1 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会（12月16日）

県から令和 2 年度の新児聴覚検査実施状況、軽度・中等度難聴児補聴機器購入費補助事業の利用状況の報告、本会から新生児聴覚検査体制整備事業の周知依頼を行った後、母子保健研修における「新生児聴覚検査」の講義内容、手話で育てたい子どもへのサポート等について協議を行った。（河村）

2 医事案件調査専門委員会（12 月 16 日）

病院1件の事案について審議を行った。（郷良）

3 花粉測定実技講習（12 月 19 日）

花粉測定の初心者及び経験者各 1 名に対し、花粉観察の際の留意点の説明及びプレパラートの作成から光学顕微鏡の利用までの実技講習を行った。（沖中）

4 下関市保健部健康危機管理研修「災害時地域保健医療調査本部等運営訓練」

（12 月 23 日）

震度 7 の地震発生を想定し、発災直後及び 4 日目における標記調査本部等の設置運営の訓練が行われた。（上野）

5 第 69 回山口大学学長選考会（12 月 23 日）

令和3年度における学長の業務執行状況の評価の実施、国立大学法人法の改正に伴う学長選考会の改組等について協議を行った。（今村）

6 第 104 回山口大学経営協議会（12 月 23 日）

第 4 期中期目標(原案)・中期計画(案)、令和 3 年度補正予算案、湯田宿舎跡地の有効活用等について審議した後、第 3 期中期目標期間(4 年目終了時)の評価結果、令和 4 年度医学部収容定員の増員等について報告を受けた。（今村）

7 日医第 6 回医療 IT 委員会（12 月 23 日）

医療 IT 委員会答申に向けた論点について検討を行い、その中で、コロナ関連の対応の事例として山口県が構築した情報共有システム「YCISS（Yamaguchi COVID-19 Information Sharing System）」に係る報告を行った。（中村）

8 山口県母子保健対策協議会不妊相談専門委員会（12 月 23 日）

県立総合医療センターの「女性のなやみ相談室」内に設置された「不妊専門相談センター」及び県健康福祉センターにおける令和 2 年度の相談実績、不妊治療費助成事業の助成実績、「不妊を考える集い」のオンライン開催について報告があった。その後、3 月に開催する「不妊を考える集い」及び来年度の不妊専門相談センター及び県健康福祉センターにおける不妊専門相談事業について協議した。（藤野）

9 第30回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会「Web」

（12月24日）

新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3 回目）、新型コロナウイルス感染症対応人材ネットワーク、新型コロナウイルス感染症の検査に係る保険収載価格の見直し等についての説明の後、意見交換、質疑応答が行われた。（沖中）

10 第 21 回山口県介護保険研究大会（12 月 26 日）

「地域包括ケアシステム推進における感染症対策」をテーマとして開催され、厚生労働省老健局老人保健課の平野 慧 課長補佐による「令和3年度報酬改定の概要と介護職

員の処遇改善」及び北九州市立八幡病院の伊藤重彦 院長による「医療・福祉領域における新型コロナウイルス感染症と感染対象」の講演2題が行われた。参加者123名。

(今村)

11 会員の入退会異動

入会 4 件、退会 8 件、異動 12 件。(1 月 1 日現在会員数：1 号 1,230 名、2 号 860 名、3 号 450 名、合計 2,540 名)

医師国保理事会 第16回

協議事項

1 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。

報告事項

1 全国医師国民健康保険組合連合会第2回運営委員会「Web」(12月24日)

第2回医師国保組合に関する検討委員会の報告や第3回理事会に提出する事項等について協議を行った。(河村理事長)